学校番号	２０４

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語会話	2	第３学年	SELECT English conversation

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、ペアワークやグループワーク、リスニング、暗唱、発表を通して、英語を聞くこと、話すことを重点的に行います。授業には常に主体的に参加し、発言することが求められます。また、家庭でも暗唱や発表練習をしてきてもらう機会があります。がんばって練習をしてきてください。

授業に積極的に参加し、発話や練習を積み重ねることで、楽しく、自信をもって英語を話せるようになることを目標としています。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（２単位）及び「英語会話」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・天候・時間・値段などの日常的なこと、自分・家族・学校などの身の回りのこと、趣味などの身近なことについて、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。 ・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて様々なものを紹介できる。	コミュ英Ⅱ 学習状況の観察 英語会話 実技テスト 学習状況の観察	・簡単な語や基本的な表現を用いてメッセージカード等を書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基本的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	コミュ英Ⅱ 実技テスト 学習状況の観察 定期考査 英語会話 学習状況の観察 定期考査	・天候・時間・値段などの日常的なこと、自分・家族・学校などの身の回りのこと、趣味などの身近なことについて、ゆっくりはっきりと発話されれば内容を理解することができる。	コミュ英Ⅱ 学習状況の観察 英語会話 学習状況の観察 実技テスト 定期考査	・基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り、音読することができる。 ・日常生活で使われる簡単で短い文章を理解することができる。	コミュ英Ⅱ 学習状況の観察 実技テスト 定期考査 英語会話 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4時間)	New Friends 初対面の相手のことを知るための簡単な質問の仕方を学ぶ。 人前での自己紹介、友人紹介の仕方を学ぶ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・授業において、積極的に他人に質問したり、答えたりする必要性を知る。 ・ワークシートが埋まるように協力できる。	・相手のことを知るために、クラスの人たちに、質問をし、それをワークシートにメモする。	・ワークシートが埋めることができる。 ・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メモをもとに、正しく質問したり、答えたりできる。 ・聞いた内容を、ワークシートにメモできる。	・メモをもとに、適切に質問をしたり、答えたりして、お互い自己紹介をする。 それをワークシートにメモする。	・正しく相手のことを知る質問ができる ・質問に正しく答えることができる	・授業中に自己紹介をさせる。内容を評価し、活動点をつける。(評価基準は全教員そろえる)
		「外国語理解の能力」			
		・自己紹介に必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	リスニングを通して自己紹介に必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・自己紹介を聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自己紹介に必要な表現と、相手のことを知るための質問の仕方を理解する。	自己紹介に必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。	・自己紹介に必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
Lesson 2 (4時間)	Free Time 自由時間の過ごし方の尋ね方、答え方を学ぶ。 コミュニケーションの機会をもつための情報の入手や積極的な行動力を養う。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやｲﾝﾀﾋﾞｭｰで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。 ・ワークシートが埋まるように協力できる。	・相手のことを知るために、クラスの人たちに、質問をしあい、それをワークシートにメモする。	・ワークシートが埋めることができる。 ・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メモをもとに、正しく質問したり、答えたりできる。 ・聞いた内容を、ワークシートにメモできる。	・メモをもとに、適切に質問をしたり、答えたりして、自由時間の過ごし方の情報交換をする。 それをワークシートにメモする。	・正しく相手のことを知る質問ができる ・質問に正しく答えることができる	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・自由時間の過ごし方、興味のあることを伝えるのに必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・リスニングを通して自由時間の過ごし方、興味関心に必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・自由時間の過ごし方、興味のあることを聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自由時間の過ごし方、興味のあることを伝えるのに必要な表現と、相手のことを知るための質問の仕方を理解する。	・自由時間の過ごし方、興味関心に必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。	・自由時間の過ごし方、興味のあることに必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (4時間)	Are you OK? ①友人、知人と会った時のあいさつとその受け答え、②体調を表す表現、体調の悪い人へのアドバイスなどの表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやｲﾝﾀﾋﾞｭｰで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。 ・ワークシートが埋まるように協力できる。	・体調が悪い役と医者役にわかれ、ロールプレイを行う。体調とアドバイスをワークシートでマッチングさせる。	・ワークシートが埋めることができる。 ・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メモをもとに、正しく質問したり、答えたりできる。 ・聞いた内容を、ワークシートにメモできる。	・メモをもとに、あいさつと体調について、適切に質問をしたり、答えたりして、情報交換をする。 それをワークシートにメモする。	・正しく相手のことを知る質問ができる ・質問に正しく答えることができる	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・不調の内容とアドバイスを伝えるのに必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・リスニングを通して不調を伝えるのと、アドバイスをするのに必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・不調の内容とそれに対するアドバイスを聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不調の伝え方、アドバイスの仕方に必要な表現と、それを知るための質問の仕方を理解する。	・不調の伝え方、アドバイスに必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。	・不調の伝え方、アドバイスに必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
Lesson 4 (5時間)	Our School 学校などの規模・大きさ、有名なもの、行事などの日程をたずね、答える方法を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、会話文を作る。 ・協力してワークシートを完成できる。	・留学生に自分たちの学校についての紹介をするという内容での会話をペアで作る。	・ワークシートを完成できる。 ・協力しながら会話文を作ることができる。	・授業内の活動を観察する。 ・お互いの協力状況を自己評価させ、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自然な流れの会話文を作る。 ・書いた内容をもとに覚えて発表できる。	・学んだ表現をもとに留学生に自分たちの学校を紹介する内容の会話文を作り、留学生と泉尾高校生役にわかれて、発表する。	・自然な流れで、正しい内容、正しい発音で会話できる ・紹介する、という内容に基づいた発表ができる。	・授業内の活動を観察する。 ・会話文の発表をさせる。内容を評価し、活動点をつける。 （評価基準は全教員そろえる）
		「外国語理解の能力」			
		・学校や行事、日程に関する必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・リスニングを通して学校や行事、日程に必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・学校や行事、日程を聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・学校の規模や行事、日程を伝えるのに必要な表現と、それを知るための質問の仕方を理解する。 ・海外の学校について理解する。	・学校の規模、行事、日程を伝えるに必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。 ・海外の学校について知る。	・学校の規模、行事、日程を伝えるのに必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (4時間)	Weather 天気、気候、天気予報の尋ね方と答え方を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやｲﾝﾀﾋﾞｭｰで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。 ・ワークシートが埋まるように協力できる。	・天気を知るためにクラスの人たちに質問をして、その内容をワークシートにメモする。	・ワークシートが埋めることができる。 ・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メモをもとに、正しく質問したり、答えたりできる。 ・聞いた内容を、ワークシートにメモできる。	・各都市の天気や予報を知るために、適切に質問をしたり、答えたりして、情報交換をする。 ・それをワークシートにメモする。	・正しく天気を知る質問ができる ・質問に正しく答えることができる	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・天気、気候、天気予報を伝えるのに必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・リスニングを通して天気、気候、天気予報に必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・天気、気候、天気予報を聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・天気、気候、天気予報に必要な表現と、それを知るための質問の仕方を理解する。	・天気、気候、天気予報に必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。	・天気、気候、天気予報に必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
Lesson 6 (4時間)	TV Programs 好きなものについての尋ね方や答え方をテレビ番組を通して学ぶ。身近な題材を通して、自己表現する楽しさを体験する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやｲﾝﾀﾋﾞｭｰで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。 ・ワークシートが埋まるように協力できる。	・相手の好きな番組を知るために、クラスの人たちに、質問をしあい、それをワークシートにメモする。	・ワークシートが埋めることができる。 ・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メモをもとに、正しく質問したり、答えたりできる。 ・聞いた内容を、ワークシートにメモできる。	・メモをもとに、適切に質問をしたり、答えたりして、好きなテレビ番組の情報交換をする。 それをワークシートにメモする。	・正しく相手のことを知る質問ができる ・質問に正しく答えることができる	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・テレビ番組欄を読んで必要な表現を見つけることができる。	・テレビ番組欄を読んで、時間やジャンルを答え、好きな番組ついてやりとりをする。	・テレビ番組欄を読んで、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時間、番組ジャンルと、好きな番組の質問の仕方、答え方を理解する。	・時間、番組ジャンルと、好きな番組の質問の仕方、答え方を確認し、練習する。	・時間、番組ジャンルと、好きな番組の質問の仕方、答え方を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (2時間)	Talking on a Cell phone 電話特有の表現や関連する表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループワークで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。	・グループワークで家の電話に電話をかけるロールプレイングを行う。	・協力しながら会話を行える。	・授業内の活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・会話に合った抑揚、ｼﾞｪｽﾁｬｰを加えながら自然な会話ができる。	・電話でのやり取りのロールプレイングで、会話を覚え、ｼﾞｪｽﾁｬｰを加えながら発表する。	・正しく発音し、覚えて話すことができる ・会話に合った抑揚ｼﾞｪｽﾁｬｰをつけることができる	・授業内の活動を観察する。 ・会話を発表させて、内容を評価し、活動点をつける。(評価基準は全教員そろえる)。
		「外国語理解の能力」			
		・電話でのやりとりを読んで、内容を理解できる。	・電話でのやり取りを読んで必要な語句や表現を理解する。	・電話のやりとりを読んで、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・電話でのやりとりに必要な表現を理解する。	・電話でのやり取りに必要な語句や表現を確認し、練習する。	・電話でのやりとりに必要な表現を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
Lesson 8 (5時間)	Telling the Way 道案内の仕方、尋ね方、丁寧な尋ね方を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。 ・ワークシートが埋まるように協力できる。	・ペアワークでインフォメーションギャップを行い、地図を完成させる。	・ワークシートが埋めることができる。 ・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メモをもとに、正しく質問したり、答えたりできる。 ・状況に応じた抑揚ｼﾞｪｽﾁｬｰで正しく会話が行える。	・地図を使って、質問をしたり、答えたりして、道案内をする。 ・その会話を練習し、抑揚とｼﾞｪｽﾁｬｰを交えて発表する。	・正しく質問ができる ・正しく道案内ができる ・状況に応じた会話ができる。	・授業内の活動を観察する。 ・会話を発表させて、内容を評価し、活動点をつける。(評価基準は全教員そろえる)。
		「外国語理解の能力」			
		・地図を見ながらリスニングを聞いて、目的地にたどり着ける。	・地図を見ながらリスニングを聞いてどこに向かっているかを理解する。	・道案内を聞いて、内容を理解できる。 ・目的地に正しくたどり着ける。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・道案内に必要な表現と、質問の仕方を理解する。 ・ブロックの概念を理解できる。	・道案内に必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。 ・ブロックの概念について知る。	・道案内に必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (5時間)	Kyoto 観光地の説明や行き方、おすすめの場所などの説明の仕方を学ぶ。 様々な世界の観光地について調べたり、説明を聞いたりして、知識を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・お互いに協力し、役割に基づいてポスターを完成できる。 ・協力して、発表の内容を考え、練習できる。	・グループに分かれて、世界の観光地について調べる。ポスターを作製し、その場所について発表する。	・ポスターが条件を満たして完成できる。 ・協力しながらグループワーク・練習を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・ポスターを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・必要事項について、正しく情報を伝えることができる。 ・調べた内容を正しくポスターに書くことができる。	・世界の観光地について調べてポスターを作成し、そのポスターを使って内容を発表する。	・必要事項を伝えることができる。 ・調べた内容を正しく書くことができる	・協力を相互評価させる。 ・ポスターと発表を観点別に評価する。 （評価基準は全教員そろえる）
		「外国語理解の能力」			
		・観光地についてかいてあるもの見て、内容を理解できる。	・観光地についてポスター等を見て必要事項を読み取る。	・観光地について書いてあるものを見て、必要事項を読み取ることができる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・観光地の紹介に必要な表現と、それを調べる方法を理解する。	・観光地の紹介に必要な語句や表現、確認し、練習する。 ・観光地を調べるために様々な媒体を使用する。	・観光地を紹介するために必要な表現を理解できる。 ・様々な媒体から必要な情報を抽出できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
Lesson 10 (6時間)	Shopping 買い物場面での尋ね方・答え方などを学ぶ。 実際に買い物をする作業を通じて、実践的に英語を使用することを体験する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。	・ペアワークで店員と客のロールプレイングを行う。	・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・正しく質問したり、答えたりできる。 ・会話に合った自然な抑揚ややり取りができる。	・店員と客のロールプレイングを行い、会話を覚え、お金や実際の洋服を使用して発表する。	・会話を覚え、正しい発音で会話できる ・会話に合った自然なやり取りや抑揚がつけられる。	・授業内の活動を観察する。 ・会話を発表させ、その内容を評価し、活動点をつける。（評価基準は全教員そろえる）
		「外国語理解の能力」			
		・買い物に必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・リスニングを通して買い物に必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・買い物に必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・買い物に必要な表現と、質問の仕方や答え方を理解する。 ・海外の買い物時のルールやサイズの違いを理解する。	・買い物に必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。 ・海外での買い物のルールやサイズについて知る。	・買い物に必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (6時間)	Restaurant レストランで好きな食べ物・飲み物を尋ね、答える会話を学習する。 実際にレストランで客や給士をやる作業を通じて、実践的に英語を使用することを体験する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。 ・注文ができるように協力できる。	・給士と客になり、教室をレストランに見立てて、実際にメニューを見て、注文するロールプレイングを行う。	・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・客は給士の、給士は客の会話を相互評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・覚えた表現を使って正しく質問したり、答えたりできる。 ・レストランに入ってから出るまでが再現できる。	・必要な表現を覚え、教室をレストランに見立てて、実際に給士と客として会話する。	・覚えた表現を使って正しく質問したり答えたりできる ・レストランに入ってから出るまでを再現できる。	・授業内の活動を観察する。 ・ロールプレイング中の個々の会話を観察し、その内容を評価する。(評価基準は全教員そろえる)
		「外国語理解の能力」			
		・レストランで必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・リスニングを通してレストランで必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・レストランでの会話を聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・レストランで必要な表現と、相手のことを知るための質問の仕方を理解する。 ・チップについて理解できる。	・レストランで必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。 ・チップの概念について知る。	・レストランで必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
Lesson 12 (2時間)	Making a Plan 場所・曜日・時間等を聞き、誰かと会う約束を取り付ける尋ね方、答え方について、学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ｲﾝﾀﾋﾞｭｰで、互いに協力し、間違うことを恐れずに、積極的に会話する。 ・ワークシートが埋まるように協力できる。	・スケジュール帳をもって、一週間の予定をクラスのメンバーと決める。	・ワークシートが埋めることができる。 ・協力しながら質問・返答を行える。	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メモをもとに、正しく質問したり、答えたりできる。 ・聞いた内容を、ワークシートにメモできる。	・メモをもとに、適切に質問をしたり、答えたりして、予定を立てる。 それをワークシートにメモする。	・正しく相手のことを知る質問ができる ・質問に正しく答えることができる ・正しくメモできる。	・授業内の活動を観察する。 ・ワークシート等を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・予定を決めるのに必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・リスニングを通して予定を決めるのに必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・予定を決める会話を聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・予定を決めるのに必要な表現と、相手のことを知るための質問の仕方を理解する。	・予定を決めるのに必要な語句や表現、質問、答え方を確認し、練習する。	・予定を決めるのに必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 13 (4時間)	Future jobs 高校を卒業した後の夢や、なりたい職業を英語で表現してみる。 高校時代の思い出とともに発表することで、英語で人前で伝える方法を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・発表をより効果的にするための身振りや目線を工夫できる。	・発表するために必要な身振りや目線について理解し、練習する。	・発表時に身振りと目線が工夫できている。	・授業内の活動を観察する。 ・工夫について、生徒たちに相互評価させる。
		「外国語表現の能力」			
		・必要な表現を覚え、それを使って、自分の夢やなりたい職業、高校の思い出を発表できる。	・必要な表現を覚え、それを使って、自分の夢やなりたい職業、高校の思い出を発表する。	・必要な表現を覚えている。 ・自分の夢やなりたい職業、高校の思い出を発表できる。	・授業内の活動を観察する。 ・夢と思い出を発表させ、その内容を評価し、活動点をつける。(評価基準は全教員そろえる。)
		「外国語理解の能力」			
		・職業や夢、思い出を伝えるのに必要な表現を聞いて、内容を理解できる。	・スピーチを聞いたり読んだりして、職業や夢、思い出を伝えるのに必要な語句や表現、質問、答え方を理解する。	・職業や夢、思い出を聞いて、内容を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・職業、夢、思い出を語るのに必要な表現と、相手のことを知るための質問の仕方を理解する。	・職業、夢、思い出を語るのに必要な語句や表現を確認し、練習する。	・職業、夢、思い出を語るのに必要な表現と、それを聞き出すための質問を理解できる。	・定期ﾃｽﾄにおいて、使用場面を意識した質問を行い、理解できているかどうかを判断する。